

勝立地区公民館 公民館だより



発行：令和3年11月
発行部数：560部
編集：勝立地区公民館
(大牟田市新勝立町4-1-1)
TEL：0944-51-0393
FAX：0944-43-4053

地域ESD推進事業

～地域の魅力を次世代につなぐ勝立よかもん物語 ふるさと歴史講座

10/11～11/8 (全3回)



勝立の歴史について学ぶ受講生 (第1回)

勝立地区公民館では、「地域を知ろう」をテーマに勝立の魅力を再発見する「勝立よかもん物語 ふるさと歴史講座」を開催しました。天の原・玉川校区が位置する勝立地域は有形、無形の歴史遺産が数多く残っており、講師の玉川校区ESD活動委員会 柿川和機会長が、地域の魅力を伝えました。第1回の「勝立の歴史について知ろう」は、30人の受講生が、早鐘眼鏡橋をはじめ、16の勝立の歴史の宝物について学びました。

勝立地域の「よかもん」を伝えたい

第2回は、「勝立よかもんウォーク」で、勝立坑跡をスタートし、山の神社から勝立化石群、大牟田自然の森までのコースを歩きました。石炭の燃焼実演や化石のノジュール割、また自然についての話などを聞きながら、さわやかな秋を満喫したウォーキングとなりました。最終回は、学んだ成果を、勝立地域の小中学校に展示するパネル作りを行いました。受講生は勝立の歴史への関心が高く、次世代へつなげる熱いメッセージもたくさんいただきました。



山の神社にて (第2回)

学校ESD支援事業

天の原校区

心を届ける絵手紙ボランティア

10月6日(水)、校区の絵手紙ボランティア5名が、天の原小学校4年生の児童43名を対象に、絵手紙の素晴らしさを伝えるボランティアを行いました。これは、天

の原校区社会福祉協議会と天の原小学校、宮原中学校が連携して校区の75歳以上の全ての高齢者に、絵手紙を届ける取組みを支援したもので、絵手紙の色の付け方や文字の入れ方などを丁寧に指導されました。

子どもたちの描いた絵手紙は、葉っぱや季節の果物の絵に優しいメッセージが添えられ、心の込められた作品となりました。また、宮原中学校美術部の生徒からも部活動の時間を利用して描き上げた絵手紙が届きました。地域と小・中学校が一丸となって協力

し、描き上げた約

千枚の心の贈り物

「絵手紙」は民生

委員さんから高齢

者の皆さんに届け

られました。



天の原小学校での絵手紙交流の様子

